



社会福祉法人 **三善会**

〒795-0046 大洲市春賀甲1688番地

- 障害者支援施設 大洲ホーム
- 大洲・内子・八幡浜市障害者相談支援事業
- デイサービスセンター 春賀
- 在宅介護支援センター 春賀
- 訪問ケアステーション 春賀
- グループホームはるか
- 介護タクシー 春賀
- グループホーム春の風

TEL (0893) 26-1216

FAX (0893) 26-1217

ホームページ

<http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/>

メールアドレス

ohzuhome@ecomnet.or.jp

四季報

はるか

2017. 8月 No.122



お神楽奉納

4月17日



ダイバンにおんぶされて...

障害者の社会参加

お神楽奉納

利用者 富永 健
同行支援 井戸 清隆

和田、厳島神社の春の大祭で
還暦記念に藤縄神楽を奉納しま
した。

私は春賀の生まれで厳島神社
の氏子でもあり、厄除けを兼ね
て参加しました。

午前十一時より神主さんのお
祓^{はら}いを受けて、直会にも参加し
ました。

午後一時より楽しみにしてい
たお神楽が始まりました。最初
は、太鼓の音にビックリしまし
たが、徐々に慣れて、恵比寿様
と大黒様の掛け合いや、ダイバ
ンが楽しかったです。最後には、
ダイバンにおんぶして回しても
らい良い記念になりました。

4月
14日

吹きガラス体験

利用者 山本 松義
ガラス工房かざね(松野町)でコップ作りを体験しました。



ガラス工房でコップ作り体験

紙の上で転がし丸く形を整えます。その後は吹いては形を整え、また吹いてコップを作りあげます。
レモン大のガラスの塊が形になった時は感動しました。完成まで丁寧に指導して下さった工房の小川さんにお礼を申し上げます。

ドロドロに溶けたガラスを職人さんが鉄の管の先で掬い取ってくれます。それを濡れた新聞

焼き物作りに挑戦

利用者 植田 勝芳

梶原英佑先生(陶房Kiribī)の焼き物教室に利用者15名が陶器の絵かきに初挑戦しました。今日は梶原先生の個別指導で素



素焼きに絵を描きました

た。焼き上がった器は一ヶ月後に利用者さんの手元に届く予定です。

焼きの器に絵を描きました。一時間程の手習いでしたが東中学校の生徒さんとも一緒に体験して頂き楽しいひとときでした。

障害者スポーツ大会

利用者 大澤 亮

第17回全国障害者スポーツ大会のリハーサル大会に大洲ホームから7名参加しました。

僕はスラロームという競技に出場しました。

大会の数日前には大洲神社へ必勝祈願に出かけて準備をし、施設を出る前には職員さんが必勝祈願のチョコレートをくれました。

30代最後のスポーツ大会で緊張

していましたが、応援スタンドにお父さんや弟家族が見に来てくれていてビックリしました。結果は、金メダルを獲得することができました。

大洲ホームは今年、金メダル2つ、銀メダル1つ、銅メダル2つを獲得しました。

※スラロームとは紅白のポールを決まった進行方向で通過しタイムを競う競技です



スラロームに参加

5月
7日

つど 集う場所をはるか便り

風薫る青空の下で

宇山 西田 アサコ

月一回の「集う場所をはるか」に楽しく参加しています。今回は和田上の見晴らしのよい高台に30名が集い、蛸めしと焼そば作りをしました。蛸めしは大きなお釜2つに火を炊きつけることから始まりまし



みんなで蛸めし作り

焼そばは大きな鉄板でスタッフの人達が慣れた手付きで焼かれ、私達はその手付きのよ



渡辺民生委員の焼そば作り

さに見とれていました。蛸めしの炊ける臭いにお腹はグーグー！楽しかった！美味しかった！みんなでワイワイ話している中で私は思ったのです！身体の衰えは素直に受け入れよう！心さえ元気でいれば何とかなると心強い気持ちになりました。ありがとうございました。

この事業は「一法人一実践」をテーマに、地域貢献事業として毎月実施しています。

6月
18日

フィールドワーク

春賀の魅力・再発見

利用者 井上良一

第2回大洲ホーム交流会は、地域の方にもご協力を頂いて大洲ホーム周辺のフィールドワーク(野外研究)を行いました。

梅雨入りの暑さに負けず交流会

片山 純二

地域の方のご協力もありました。



春賀に5ヶ所のチェックポイントを設けて、春賀に関係のある問題や大洲ホームにちなんだ問題を提起して挑みました。

チェックポイントで...



家族やボランティアに支えられて



地域に出る事が少ない利用者や大洲ホームには来るけれど春賀のことを知らない家族の方には新発見があったのではと思います。日差しは強かったけれども楽しめた交流会でした。

四国カルスト観光

コスモスボランティア

清水 博美

下崎さん(大洲ホーム利用者)のボランティアとして四国カルスト観光に同行しました。高原はあいにくの小雨でしたが、雄大な新緑の景色を撮影されて、リフレッシュされました。



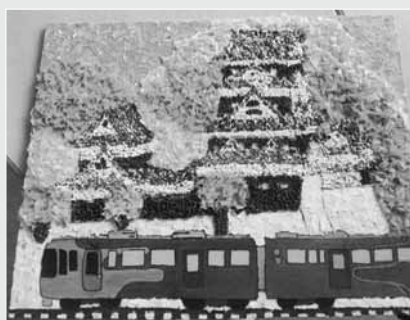
雄大な写真が撮れました。

濃厚なアイスクリームやあまご料理も食されました。帰途は国道33号線ルートを通って御三戸のぐんかん岩を見物され、バッチリ写真に収められました。

かまぼこ板の絵

生活支援員 井伊あゆ美

第23回全国かまぼこ板の絵展覧会に「大洲城とJR伊予灘物語」を製作しました。作品は、かまぼこ板三十枚を接着剤で張り合わせ、下書きの上に花紙で作ったチネリを丁寧に張り付けて作りしました。



大洲城とJR伊予灘物語

難しい部分もありましたが、利用者さんと試行錯誤しながら作り上げ、納得のいく作品ができたので、結果が出るのが楽しみです。

障害者の社会参加

花まつり

利用者 高田 栄作

五月晴れのなか、西念寺さんで花まつりが行われました。

心こめつどう場所には

花祭り

泉 美代子



西念寺の花まつり

私は午後からお参りに行って甘茶のお接待を受けました。甘茶は紅茶に似た味でした。境内では元職員さんとも出会えて挨拶しました。

境内で挨拶交わす

花まつり

普段は近所の人と会う機会がありませんが、今日は皆さんと会えてよい時間でした。これから機会があれば参加したいと思います。

5月
21日

エミフルへ 日帰り遠足

利用者 上堂 晴夫
エミフル(松前町)への日
帰り遠足が行われ、利用者16
名が参加しました。



エミフルは日曜日とあって、
人も大変多く広い施設の中で
自分が何処にいるのか？何処
へ行こうとしているのかわか
らなくなり迷ってしまいました。
それでもお目当ての品物
を捜し当て、美味しい食事を
家族やボランティアの方と一
緒に楽しみました。

4月
18日

自治会総会

副会長 井上 良一
平成二十九年度自治会ひじか
わ総会を開催しました。



自治会ひじかわ総会

記

①前年度事業報告と収支決算報告
②役員選出

会長 植田勝芳
副会長 井上良一

③29年度事業計画

・日帰り遠足：5月と9月
の2回

・自治会ショッピング：
6・7・8・10月の4回

・バーベキュー：7月と
11月の2回

・日用品販売：毎月

自治会「ひじかわ」は利用者
50名の任意団体で自主的に運
営しています。

カーブミラー清掃

生活支援員 石 本 涼 凡

地域のカーブミラー清掃奉仕は私達、三善会グルー
プの春の恒例行事です。利用者と職員が3班に別れて
20数箇所のカーブミラーを清掃しました。私は初め
での参加でしたが利用者さんと一緒に行いました。



交通安全協会の役員さんに
見守られて…

交通安全協会の役員さんも駆けつけて下さり温かく見
守って頂きました。きれいに磨き上げたカーブミラー
は太陽の反射を受けてピカピカ輝いていました。

石南花見物

デイサービスセンター春賀の裏庭の石南花が満
開となり、利用者有志が散策しました。

施設周辺の花暦は、
桜・つつぎに続いて
石南花がうす赤色の
可憐な花を咲かせま
す。

石南花の

色が奪いし

我の目を

植田勝芳



石南花見物

石南花が終ると、あじさいの花が見頃となって
四季を通してお花が絶えることはありません。

ストーンアート展

生活支援員 川本ひとみ

ストーンアートのロビー展を伊予銀行で6月30日、7月28日迄開催し、利用者の日々の暮らしの一端を紹介しました。



ストーンアートのロビー展

作品は川原で拾った小石に花や動物の絵を描いて一つの作品に仕上げています。夢を描く石に飾りし

ロビー展

平高浩二

ストーンアート教室は西山先生の個別指導で毎月一回開催され、利用者18名が創作活動に取り組んで18年になります。

やまちゃん体操

生活支援員 山本太紀

利用者さんの日中活動の一環として、やまちゃん体操を考案して、利用者の機能維持のための運動療法を担当することになりました。主な内容は利用者の

日常生活に合わせたドンパンパン・ドンパンパンなどのお遊び体操です。回が進むにつ



ロープ送りの運動

れて参加者も増え20数名が参加されています。今後はアイデアを募って楽しい運動療法を演出していきたいと思っています。

ブルーベリー狩り

利用者 山田 保

果樹園のブルーベリーが黒褐色の食べ頃になったので、利用者有志がブルーベリー狩りをして、もぎたてを試食しました。



一回目のブルーベリー狩り

今年はブルーベリーの木がひと廻り大きくなり、出来秋には沢山の収穫が見込まれるそうです。果実はジャムや料理やサプリメントに使えるので重宝されます。

利用者作品集

大洲ホーム文芸

谷本先生の俳句教室は、毎月1回開催されます。今回は4〜7月開催の作品の中から掲載しました。



谷本先生の俳句教室

春光や遠き海原まぶしけり

植田勝芳

春の蝶ついて来たりし散歩道

平高浩二

春風と土をまぜこむ農作業

高田栄作

母とみる七段の雑消えうせぬ

土井富喜

鯉のぼり青空高く泳いでる

池田有子

空を見て雲の動きも夏近し

島崎公代

篝火の揺らぐ水面に鵜飼舟

植田勝芳

里の朝日差し輝く夏つばめ

坂口雄二

紫陽花の色の変わりしリトマス紙

高田栄作

6月
13日

施設見学に行つて

米津サロン代表 谷本千寿子

私達米津サロンでは、今年の行事として施設見学を計画していました。近くにある三善会の方にお願ひしたところ快く引き受けて下さいました。今回は大洲ホームとグループホームです。大洲ホームでは入所されている方が笑顔で挨拶して下さい、職員の方の説明で初めて見る素晴らしい設備にみんな感動致しました。グループホームでは、ゆつくりと過ごされている様子や、久しぶりに会えた方がお元氣そうで安心しました。入所されている皆様、職員の皆様本当に有がとうございました。



米津サロンの施設見学

4月
27日

ブランケットコンサート

利用者代表 井上良一

デュオグループブランケットさんの春をテーマにしたコンサート慰問がありました。

ボーカル 池田加志子さん

ピアノ 西山千春さん



ブランケットコンサート

コンサートは懐かしい童謡・唱歌から歌謡曲・演歌・J-POPまで、幅広いジャンルの歌を聞かせて頂きました。楽しいひとときでした。ありがとうございました。

5月
7日

オペラコンサート

生活支援員 小谷 遥

オペラプラザ愛媛の皆さんが来園され、ミュージカル風のオペラを公演して下さいました。オペラはみんな初体験でしたが、美しい歌声と声量に驚きつつ、うっとりと鑑賞しました。プログラムに「茶摘み」の歌があったので歌詞を黒板に書き写して、みんなで事前に練習しておきました。見物するだけでなく、一緒に歌って手拍子をとって楽しい時間を過ごしました。

この夏の8月には八幡浜でオペラ公演を計画されていて、舞台稽古が始まるので参加してほしいと要請がありました。



オペラプラザ愛媛コンサート

親睦会総会

平成28年度の三善会グループの職員親睦会総会と新入職員の歓迎会を行いました。会員総数は88名となり、うち75名が出席して会場は熱気ムンムン、おおいに盛り上がりしました。

記

①28年度決算報告

②役員改選

新会長 城本 直也

③29年度事業計画

7月・親睦会パーティー
12月・忘年会


親睦会総会

■■■■■■■■■■ 研修いろいろ ■■■■■■■■■■

指導者研修会

生活支援員 平井 秀樹



介護福祉士養成
実習施設の実
習指導者特別研
修会（4日間）

に参加しました。良い施設、悪い施設の話の中で、良い施設として大洲ホームの話がありました。「実習に行った学生が成長して帰ってくる^ほことができる施設」として褒めて頂きました。第三者からこのように評価して頂いて、とても嬉しく思いました。これからも現状に満足せず、常に「誰かに見られている」ということを意識しながら、今回の研修で学んだことを日々の仕事や後輩の育成に活かしていきたいと思います。

（7月6～7日）

全国身体障害者施設協議会研究大会に参加

生活支援マネージャー 須内 由美子

全国身体障害者施設協議会研究大会が高知県で開催され、5名が参加しました。



様々な障害を抱え施設に入所されている方々に対して私達職員が何ができるのか、何をすべきなのか、そして何が必要とされているのかなどの課題について各施設が取り組んできた研究発表でした。

これからは、障害者施設が抱えている問題や現状を地域の方にも知ってもらい理解を深めてもらえるよう今以上の共生社会を目指していきたいと思います。

進路指導講話を通して

生活支援員 佐野 華織

私の母校、帝京第五高等学校から、後輩の進路指導の一環として、卒業生の職場体験談の講話依頼があり、高校1年生100名を対象に講演しました。



職場体験談を講演しました。

高校在学中に思っていた事や大洲ホームに就職した時の気持ち、そして苦労した事、嬉しかったこと等を話しました。初めての経験で戸惑うことばかりでしたが、「介護の魅力」を私なりに伝えられたのではと思っています。未来の介護士が後輩の中から育ってくれればと期待しています。

今年の雇用求人状況は、いずこも求人難で新卒者の採用が最大の関心事でした。そんな状況で、多くの学生さんが大洲ホームを希望して下さい、それぞれの持場について頂きました。三善会グループを挙げて歓迎しています。

新年度採用者の辞令交付



辞令交付

年度始めの職員会で新規採用者5名の辞令交付が行われ、それぞれの抱負を語って頂きました。

第三者苦情処理

委員会

サービス管理責任者

樋口圭介

第三者苦情処理委員会を開催し、三善会グループ8事業所の苦情やヒヤリハット（ヒヤツとした事、ハツとした事）を公開して検討して頂きました。

4月27日



第三者苦情処理委員会

第三者委員

木村栗津小学校々長

渡辺三善地区民生委員

苦情処理委員会は年2回開催され、外部委員の任期は2年となっています。

社会福祉法人 三善会 会計報告

第110回理事会並びに第50回評議員会が開催され、平成28年度事業報告と収支決算について審議して頂き承認されましたので掲載いたします。なお、事業報告書等については、平成29年10月31日迄の平日（9時～17時）に閲覧できますので窓口までお申し出下さい。

平成28年度 資金収支計算書

(単位：円)

勘定科目		金額
事業活動による収支	事業活動収入計	550,100,936
	事業活動支出計	449,624,279
	事業活動資金収支差額	100,476,657
施設整備等による収支	施設整備等収入計	140,000
	施設整備等支出計	27,647,448
	施設整備等資金収支差額	△27,507,448
その他の活動による収支	その他の活動収入計	590,323
	その他の活動支出計	4,231,758
	その他の活動資金収支差額	△3,641,435
当期資金収支差額合計		69,327,774
前期末支払資金残高		1,073,696,204
当期末支払資金残高		1,143,023,978

平成28年度 事業活動計算書

(単位：円)

勘定科目		金額
サービス活動増減の部	サービス活動収益計	543,792,727
	サービス活動費用計	470,772,520
	サービス活動増減差額	73,020,207
サービス活動外増減の部	サービス活動外収益計	7,601,623
	サービス活動外費用計	1,656,383
	サービス活動外増減差額	5,945,240
特別増減の部	特別収益計	130,119
	特別費用計	587,365
	特別増減差額	△457,246
当期活動増減差額		78,508,201
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	1,294,571,638
	当期末繰越活動増減差額	1,373,079,839
	次期繰越活動増減差額	1,373,079,839

平成28年度 貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	1,158,279,536	流動負債	30,370,558
固定資産	549,920,058	固定負債	22,846,234
		負債の部合計	53,216,792
		純資産の部	
		基本金	97,456,000
		国庫補助金等特別積立金	149,446,963
		その他の積立金	35,000,000
		次期繰越活動増減差額	1,373,079,839
		純資産の部合計	1,654,982,802
資産の部合計	1,708,199,594	負債及び純資産の部合計	1,708,199,594

デイサービスセンター 春賀便り

ケーキ作り

ケーキ作りに挑戦しました。



ケーキ作りに挑戦

あらかじめホットケーキミックスでカップケーキの土台作りをします。

いちご、バナナ、リンゴ、キウイフルーツなど色とりどりの果実をのせていきます。

生クリームの絞り出しは、ちょっぴり出す人、大胆にたっぷり出す人と様々です。手作りのケーキが次々とでき、笑顔の一日でした。

一日福祉体験記

東中学校3年 内田 光 咲

私はこの一日福祉体験でたくさんのお話を学ぶことができました。



一日福祉体験記

目線を合わせてお話することや「デイサービスはるか」が大切にしていることなど、私が一番心に残っているのは、「一期一会」を大切にしていることと「常に笑顔」でということです。おしゃべりするのもすごく楽しくて、いろんなお話が聞けて自分の知識にもなりました。みなさんお元気でボール遊びや体操も私たちより声も出していて私たちも自然と笑顔になることが出来ました。デイサービスでは、利用者の方や職員の方みんなが笑顔でとてもいい場所だなと思いました。とてもいい体験ができました。本当にありがとうございました。

4月12日 桜もち作り

介護員 猿屋 千 慧

お花見と言えば“桜もち”でしょう。利用者有志と桜もちを作りました。



桜もち作り

皆さん手際良く、お話も沢山されて楽しい時間でした。

待ち詫びる一期一会や初桜

おやつ時間にみんなで頂きました。

「おいしい、おいしい」と好評でした。

スコップ三味線

ボランティア 増田 美穂

「ボランティア、スコップ三味線、大成功！」かな？右手に栓抜きやしやもじ、左手にはスコップを持ち「帰って来いよ」「浪花節だよ人生は」の2曲を演奏させていただきました。私達のメンバーの中には「はたっキー」もいます。利用者の皆さんからも「はたっキー、いいよ〜♪」との声掛けもしてもらいました。たくさんの手拍子、皆さんの楽しそうな笑顔で盛り上がりました。スコップもリズムよく叩くのは簡単そうにみえて難しいものでした。またレパートリーを増やし練習して参加させていただき、皆さんに喜んでもらえたらと思います。ありがとうございました。



スコップ三味線の皆さん

訪問ケアステーション春賀便り

5月19日 「いきいき百歳体操」視察

ケアマネージャー 後藤 隆 仁

高知市へ職員4名で視察に行きました。

平成14年に介護予防の推進としてスタートし現在高知市内に346会場あるそうです。個人に合わせ2.2kgまでの錘ベルトを手首足首につけてDVDを観ながら動かします。



いきいき100才体操

体操に参加し、「杖や手押し車が必要なくなった」「自転車に乗れた」「こけ

にくくなった」等の声が多く、この効果が口コミで地域住民に広がり40都道府県220市町村で実施されているそうです。

三善地区においても、この運動を取り入れて高齢者の介護、予防に繋げていきたいと思っています。

みと 看取りケア

講師 平井 美 栄

ヘルパー研修で終末期を迎えた高齢者の看取り、接し方について学習しました。

看取り介護とは「近い将来に亡くなる人の精神的な負担を軽くして、最後のときを安らかに過せるようにする介護」を指します。

誰も住み慣れた家で、家族に見守られながら最後を迎えたいと思っています。

では、どのような姿勢で終末期の高齢者と接したらいいのか？

- ・相手の話を受け止め支援する姿勢。
- ・相手の話に関心を持ち傾聴する姿勢。
- ・心を傾けて相手の話を聴いて共感する姿勢が求められます。



ヘルパー会

グループホーム はるか便り

今年^なは豊作で、たくさん生^なっていたのでみんなでワイワイ食べました。完熟のビワは最高！甘くてもとっても美味でした。



グループホームのビワ狩り

果樹園のビワが色付いて熟れて来たなと思っていたら、「アリヤー鳥が盗つていきよる！」と言うので、利用者さんと一緒にビワ狩りをしました。

6月18日

ビワ狩り

所長 西本 恵子

6月29日

グループホーム
一日福祉体験記

東中学校3年 水沼 心 栄
僕は福祉に係ったことが無く、認知症の人には、どう話かけたらよいか分かりませんでした。
しかし、所長さんが接し方のポイントを教えてくださいました。



ビーチバレーのレクリエーション

一番印象に残ったのは施設が賑やかだと言うことです。利用者さんと介護員さんはとても仲が良く一つの家族のようにみえました。

グループホーム 春の風便り

表彰状

所長 徳 森 利 弘

愛媛県地域密着型サ
ビス協会主催の研修に
意欲的に参加したとし
て同協会から表彰され
ました。



受賞は当ホームの役
職員がみんなしてスキ
ルアップを目指して取
り組んだ結果だと思っ
ています。表彰はとて
もよい励みになりまし
た。
これから研鑽を積
んでご利用者の付託に
応えて参ります。

ピクニック

介護員 山 下 友 美

はるらんまん
春爛漫のフラワーパークへ手作りのお弁当
を持ってお出掛けしました。
満開のチューリップ!「キレイに咲いとるね!」
と喜ばれました。



フラワーパークで:

記念の写真を撮って、五郎の赤橋へ移動し、
河川敷でお弁当を食べました。

春風に誘う小みちに車椅子

「外で食べるとよりおいしいね!」お天気も
良くドライブ日和でした。

3月26日 家族会

介護員 北 田 瞳

春の風の家族会は大勢のご家族に参加して頂き、
昼ごはんはお弁当をみんなで食べられました。
余興の演し物はカラオケ・絵合せゲーム・はてな
ボックスゲームをしました。



「カードを読む人」「演じる人」に笑いがありました。

利用者さんがカードを引いて、カードに書かれた
「肩もみ」や「ハグ」を読みあげると、家族や職員
が実演して沢山の笑いを誘いました。

一生懸命に頑張る姿に惜
しめない拍手を送られてい
ました。
長 浜 音 頭
では会
場いっ
ぱい輪
になって全
員が楽し
んでおら
れました。



運動会の応援



長浜小学校運動会

5月21日 運動会のご招待

所長 徳 森 利 弘

長浜小学校の運動会に招
待されて、利用者有志が応
援に出掛けました。
低学年のかわいい演技や
高学年の力強い競技、PT
Aの綱引きの応援にも力が
入りました。

リレー随想

「ドライブに 出かけよう」

生活支援マネージャー

須内由美子



私は自分で車を運転して出かけるのが好きです。県内だけではなく九州や岡山方面へも行きます。但しナビはついてないので、地図を見ながら時には地元の方に道を聞く事もあります。目的地に着くまでに立ち寄る道の駅や、高速道路のサービスエリアで買い物をするのも楽しみの一つです。

最近では、その地域ならではの観光列車もあり人気のようです。みなさんも車を運転しながら思うままにどこかに出かけてみてはいかがですか？

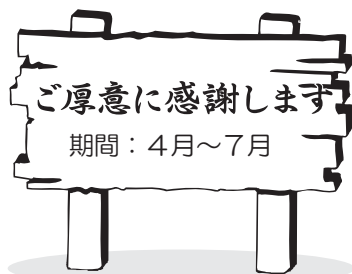
次は、大下洋子さんにリレーします。

防犯対策

人感センサーを設置

事務課長 藤原 誠 人

平成 28 年 7 月に相模原市の障害者施設で殺傷事件が起こりました。それを受けて当施設では、市内の警察の協力で不審者への対応について訓練を行いました。今回はハード面の対策として人感センサーを 4ヶ所に設置しました。センサーが反応するとライトで照らされ、侵入者アラームで職員に知らせ警戒態勢に入ることができる代物です。総合警備保障株式会社(アルソック)と連携し、利用者の皆さんも職員も安心できる体制を今後も整えていきたいと考えています。



【敬称略】

- 鎌田リヨコ様 (大洲市)
- 角石高春様 (八幡浜市)
- 坂口幸壽恵様 (八幡浜市)
- 池田正茂様 (大洲市)

- 谷本一善様 (大洲市)
- 泉美佐子様 (大洲市)
- 山本静様 (大洲市)
- ブランケット様 (大洲市)
- 立正佼成会様 (南予地区)

ボランティア

- 薬師神繁男様 (横浜市)
- 三好喜代子様 (西予市)
- 竹内カメ子様 (伊方町)
- 三井謙二様 (西予市)

【順不同】

編集後記

暑い暑い夏本番となり、くまの蟬の鳴き声が一段と賑やかになって参りました。

川まつり夜空を包む万華鏡

本号は春から夏にかけての三善会グループの暮らしの一端を切り取って編集しました。

今回も多くの方々のご投稿を頂いて発刊することができました。

ご協力に感謝します。

● 新職員紹介 ●



西村 弘美
在宅介護支援センター春賀
6月1日より勤務することになりました。よろしくお願いします。



池田 美紀
看護師
人のお世話をしたい！役に立ちたい！と思っています。